

令和8年度評価対象個別事業の内部評価（チェックシート）一覧

資料2

(単位：千円)

No.	補 助 金 名 (交 付 金 名)	第3期活性化総合戦略事業	人口減少対策事業	開始年度	事業目的、団体の目的等	令和8年度														内部評価															
						補助割合の状況			長期化・既得権化の状況		①補助割合1/2超	②5年以上見直しなし	公益性 明確かどうか	公益性① 市民生活向上	公益性② 市民ニーズ	必要性 市の補助が必要か	自主性 自立の努力	有効性 他手法の有無	適の数	前年踏襲の是非		適切な使途の可否		積算基準の有無	補助割合1/2以内	繰越金の有無	自主財源の確保	経費節減の努力	不適の数	効果検証				今後の方向性（所管部所見）	
						事業費 下段()は補助対象経費	補助金	補助割合	最終見直し年度 (開始または見直し後経過年数) ※空欄はH25以前から見直しなし	見直し等の経過										理由	1.十分 2.一定 3.疑問 4.その他	理由	1.現行継続 2.見直しのうえ継続 3.廃止 4.その他							内容					
国・道等の制度に基づく補助金						12件	437,339				12	12	12	12	12	12	6	12		0	0	0	12	0	0	0									
1	社会福祉(児童福祉)施設産休等代替職員費補助金			H17	児童福祉施設等に勤務する産休または病休職員の母体の保護または専心療養の保証を図る	3,209 [3,209]	1,698	52.91% [52.91%]			●	●	○	○	○	○	○	6					×				1	1.十分	産休等による代替職員の人件費の一部を補助することにより、児童福祉施設に勤務している職員が産休に入ることによって母体の保護や専心療養を図るとともに、施設の職員体制を確保できているため	2.見直しのうえ継続	北海道や札幌市、旭川市の今後の動向を踏まえながら、補助基準日額等を適宜見直しする				
2	老人クラブ連合会運営費補助金			S52	高齢者の社会活動を促進するため、老人クラブに対する指導事業および高齢者の幅広い社会活動促進のための諸事業を実施している連合会の健全な運営を期する	12,333 [11,029]	10,061	81.58% [91.22%]			●	●	○	○	○	○	○	6					×			1	1.十分	社会奉仕活動のほか、高齢者の孤立を防ぐための活動など地域社会に貢献しており、地域のリーダーとなるような高齢者の育成を担う連合会の社会的役割は重要である	2.見直しのうえ継続	必要な見直しや改善を図りながら経費節減に取り組む					
3	軽費老人ホーム運営費補助金			H17	無料または低額な料金で、食事の提供、入浴の準備など社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上必要な便宜を提供することにより、入所者が安心して生き生きと明るく生活できるようにする	445,571 [268,831]	150,000	33.66% [55.80%]			●	●	○	○	○	○	○	6					×			1	1.十分	高齢者福祉の増進を図るため、函館市に所在する老人福祉法に基づく軽費老人ホームの運営に要する経費に対し補助することにより、施設運営の健全化が図られている	1.現行継続	安定経営を通じた利用者保護の必要性が高い第1種社会福祉事業であり、健全な施設運営のため、当該補助金を継続する必要がある					
4	地域組織活動費補助金			S44	児童館を拠点に各児童館と連携した事業を展開するほか、地域で様々な子どもたちの健全育成のためのボランティア活動を行い、母親としての資質向上および児童福祉の向上を図る	4,065 [3,760]	3,304	81.28% [87.87%]	H27	補助単価 H26:@185千円 →H27～:@180千円	●	●	○	○	○	○	○	6					×			1	2.一定	児童の健全育成、子育て支援の活動として、地域に定着している	2.見直しのうえ継続	行事内容や備品購入の必要性など、さらなる経費削減を求め、補助金の見直しを検討					
5	療育支援事業費補助金			S53	保護者の就労または疾病等の事由により、保育を必要とする心身の障がい有する児童を保育所に入所させ、児童福祉の増進を図る	19,000 [19,000]	10,920	57.47% [57.47%]			●	●	○	○	○		○	5					×			1	2.一定	加配保育士の人件費の一部を補助することにより、障がい児の受入れが可能となっているため、一定の効果をあげている	2.見直しのうえ継続	国の地域子ども・子育て支援事業に位置づけられており国要綱などの改正がある場合のほか、国要件の範囲内で、通所児童への拡充など市民ニーズを踏まえた見直しを検討					
6	一時預かり事業運営費補助金	◎	◎	H11	保育所等を利用していない家庭における保護者の疾病や災害、育児疲れによる保護者の心理的、身体的負担の軽減のため	- -	219,208	単価に数量を乗じて補助金を算出			●	●	○	○	○		○	5					×			1	2.一定	人件費等の経費の一部を補助することにより、事業継続が可能となっており、一定の効果をあげている	1.現行継続	利用件数は減少傾向にあるものの依然として需要が高く、国における子ども・子育て支援に位置づけられているため、現行のまま補助を継続する					
7	延長保育運営費補助金	◎		H11	保護者の就労形態の多様化、通勤時間等の増加に伴い、保育時間の延長を必要とする児童の保育を行い、児童福祉の向上を図る	- -	19,816	単価に数量を乗じて補助金を算出	H30	国基準額を上回る市独自上乗せ分の加算を廃止	●	●	○	○	○		○	5					×			1	2.一定	人件費等の経費の一部を補助することにより、事業継続が可能となっており、一定の効果をあげている	2.見直しのうえ継続	国の交付要綱および実施要綱の改正に基づき補助単価を見直す					
8	病児保育事業運営費補助金	◎	◎	H24	保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病気の子どもを一時的に保育することにより、児童福祉の向上を図る	12,480 [12,480]	12,282	98.41% [98.41%]			●	●	○	○	○		○	5					×			1	2.一定	人件費等の経費の一部を補助することにより、事業継続が可能となっており、一定の効果をあげている	2.見直しのうえ継続	国の交付要綱および実施要綱の改正に基づき上限額を見直す					
9	結核予防費補助金			H17	感染症の発生を予防し、及びそのまん延の防止を図り、もって公衆衛生の向上及び増進を図る	1,091 [1,091]	727	66.64% [66.64%]			●	●	○	○	○	○	○	6					×			1	2.一定	助成開始の平成17年度より本市において補助団体における結核の集団発生は起きていない	4.その他	国の制度の改正に合わせ見直しを検討					
10	経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金			H25	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持を目的とする経営所得安定対策において、事業を推進するために必要な経費の補助を行う事で当該対策の円滑な実施を図る	4,687 [4,687]	4,687	100.00% [100.00%]			●	●	○	○	○	○	○	6					×			1	1.十分	函館市農業再生協議会は、国および道の要綱に定められた地域段階での推進活動を通じに行っており、予算執行状況から同程度の補助が継続されることが必要	1.現行継続	補助金額の全額が国庫補助金でまかなわれており、国の制度に基づく必要な補助であるため					
11	地域放課後児童健全育成事業 ・開設準備補助金 ・障がい児受入準備補助金	◎	◎	H24	児童に放課後の居場所および適正な保育環境を提供し、待機児童の発生を防ぎ、または解消するとともに、障がいのある児童のそれぞれの特性にあった保育を行う環境を作り出すことを目的とする	4,467 [4,467]	4,467	100.00% [100.00%]			●	●	○	○	○		○	5					×			1	1.十分	待機児童の発生を防ぎ、児童福祉の増進が図られている 障がいのある児童のそれぞれの特性にあった保育を行う環境を作り出すことができています	1.現行継続	事業の利用児童数は令和6年まで増加が見込まれていること 障がいのある児童のそれぞれの特性にあった保育を行う環境を作り出し続けることは必要					
12	実費徴収に係る補足給付事業費補助金			H27	日用品、文房具等の購入に要する費用または副食材料費に要する費用等の一部を補助することにより、低所得で生計が困難な世帯の子どもの円滑な特定教育・保育等の利用を図る	- -	169	単価に数量を乗じて補助金を算出			●	●	○	○	○		○	5					×			1	1.十分	保護者負担となる実費分を補助することにより、生活保護世帯や低所得世帯の負担軽減が図れているため、十分効果をあげている	2.見直しのうえ継続	国の補助内容に沿って見直しを検討					

令和8年度評価対象個別事業の内部評価（チェックシート）一覧

資料2

(単位：千円)

No.	補 助 金 名 (交 付 金 名)	第3期活性化総合戦略事業	人口減少対策事業	開始年度	事業目的、団体の目的等	令和8年度														内部評価														
						補助割合の状況						長期化・既得権化の状況				①補助割合1/2超	②5年以上見直しなし	公益性 明確かどうか	公益性① 市民生活向上	公益性② 市民ニーズ	必要性 市の補助が必要か	自主性 自立の努力	有効性 他手法の有無	適の数	財政的視点				効果検証				今後の方向性（所管部所見）	
						事業費 下段()は補助対象経費	補助金	補助割合	最終見直し年度 (開始または見直し後経過年数) ※空欄はH25以前から見直しなし	見直し等の経過	前年踏襲の是非	適切な使途の可否	積算基準の有無	補助割合1/2以内	繰越金の有無										自主財源の確保	経費節減の努力	不適の数	1.十分 2.一定 3.疑問 4.その他	理由					
要綱等に基づく補助金						補助金 計(件数・金額) ⇒	12件	207,346				12	12	12	12	12	11	12		0	0	0	12	0	1	0								
1	街路灯電灯料補助金			S38	夜間の交通安全、犯罪の防止および美観の保持を図るため、街路灯維持団体に対し、電灯料補助金を交付し、街路灯の民間設置を促進する	76,916 [76,916]	61,533 [80.00%]	80.00%			●	●	○	○	○	○	○	6				×			1	1.十分	街路灯の民間設置数が増加することにより、夜間交通の安全性の向上が図られるほか、犯罪防止効果が働くとともに通行者に安全・安心感を与えること、また、市街地の美観を保持することに寄与している	1.現行継続	主に夜間の交通安全や犯罪の起こりにくい街づくりに寄与する非常に公益性の高い事業であり、幅広く市民生活の安全性向上が図られるため					
2	街路灯設置費等補助金			S37	夜間の交通安全、犯罪の防止および美観の保持を図るため、街路灯維持団体に対し、設置費等補助金を交付し、街路灯の民間設置を促進する	35,784 [35,784]	30,416 [85.00%]	85.00%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	1.十分	街路灯の民間設置数が増加することにより、夜間交通の安全性の向上が図られるほか、犯罪防止効果が働くとともに通行者に安全・安心感を与えること、また、市街地の美観を保持することに寄与している	2.見直しのうえ継続	ＬＥＤ灯の普及率を高めることで、電灯料縮減や灯具長寿命化につながるほか、今後ＬＥＤ灯の更新に大きな負担が生じることから、見直したうえで補助を継続						
3	在宅福祉ふれあい事業費補助金			H3	民生委員、町会関係者、ボランティア等による在宅福祉委員会を組織し、高齢者等が住み慣れた地域で、健康で生きがいをもち安心して暮らせる地域社会の実現を図る	47,156 [47,156]	43,640 [92.54%]	92.54%	H27	市社協に対する補助金・委託料の見直し（人件費積算）	●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	1.十分	民生委員、町会関係者等による在宅福祉委員会を組織し、家事援助サービス等の事業など、地域福祉の増進を図っており、今後も福祉発展の効果が十分期待できる	2.見直しのうえ継続	必要な見直しや改善を図りながら、経費節減に取り組む						
4	配偶者等暴力被害者自立支援事業補助金			H23	シェルターへの入所からステップハウスへの入所、被害者の自立支援までの総合的な支援を目指す	2,975 [2,975]	2,000 [67.23%]	67.23%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	2.一定	自主財源の確保に努めているものの、現段階において、安定した財源を得られていないため、補助割合を現行のままとする	2.見直しのうえ継続	自主財源の確保に努めているものの、現段階において、安定した財源を得られていないため、補助割合を現行のままとする						
5	通学バス運行経費補助金			H23	児童生徒の通学時の安全確保と身体的負担を軽減し、充実した学校生活を送らせるため	12,673 [12,673]	10,873 [85.80%]	85.80%	H28	便数見直し	●	●	○	○	○	○	○	6				×	×	2	1.十分	市がスクールバス等を運行した場合より補助金を交付した方が経費の削減になり運行団体へ補助金を交付することで、保護者の負担が軽減される	2.見直しのうえ継続	市がスクールバスを運行した場合に見込まれる財政負担増などを考慮し、引き続き運行経費の縮減策について協議検討しながら、支援を継続する						
6	町会備品設備整備費補助金			H27	町会等の自主的な活動を促進し、地域の連帯感の醸成、自治意識の向上を図ること	8,830 [8,830]	4,200 [47.57%]	47.57%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	1.十分	防犯・防災などの公共性の高い活動のほか、各種イベントなどに必要な備品等を整備することにより、町会活動の活性化、地域住民の福祉の増進に寄与している	1.現行継続	町会活動に必要な備品整備に対する補助事業であり、地域活動の促進を図り、良好な地域社会の維持および形成に寄与している						
7	アフタースクール運営交付金			H27	家庭での学習習慣の形成および児童の主体的な学習態度の形成を図るため	900 [900]	900 [100.00%]	100.00%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	2.一定	コロナ禍の影響や指導者不足で実施団体が減少しているが、実施校からは継続的な取り組みの結果、児童の学力向上が図られているとの声が上がっている	1.現行継続	類似事業である、「ひとり親家庭等子どものための学習支援事業」および「放課後子ども教室推進事業」との事業統合を、現在、課題解決に向けて協議・検討中						
8	商店街等イベント開催補助金		◎	R2	商店街等が実施する集客イベントや販売促進活動を支援することにより、賑わい創出を図るとともに、商店街等の魅力発信と活性化を促進する	11,250 [11,250]	7,500 [66.67%]	66.67%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	1.十分	商店街等が行うイベントには多くの市民が参加し、地域の賑わい創出と商店街等の魅力発信に繋がっている	1.現行継続	集客イベントや販売促進活動の実施は、地域の賑わい創出や商店街等の魅力発信、活性化に繋がっており、引き続き支援が必要である						
9	空家等改修支援補助金		◎	R3	長期間利用実績のない空家住宅を移住者が購入し、その改修に要する費用の一部を補助することにより、空家の解消を促進し地域住民の生活環境の保全を図る	11,673 [11,108]	4,000 [36.01%]	34.27%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	2.一定	R3年度およびR5年度は補助金の実績はなかったが、R4年度、R6およびR7年度は、予算同額で補助金を執行している	1.現行継続	今年度は予算どおり2棟申請される見込みであり、十分な効果をあげていることから、現行のまま継続する						
10	大学振興・地域水産業創生事業補助金		◎	R4	キングサーモンとコンブの完全養殖生産を合わせて行う養殖研究を推進し、現場での教育研究により企業と若者を集め地域に定着させることで、持続可能な水産・海洋都市を実現する	115,330 [39,500]	39,500 [100.00%]	34.25%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	1.十分	「地域水産業共創センター」を設置し、産学官連携強化の取り組みや、水産業に関連する大学・企業・自治体等の協働により、即戦力となる専門人材の育成に向けたプログラムを実施している	4.その他	内閣府の交付金の交付決定を受けた事業を対象として補助金を交付するものであり、交付対象期間が終了する令和8年度末に再度検討する						
11	養育費に関する公正証書等作成支援補助金			R4	ひとり親の養育費に関する債務名義の取得を促進することにより、養育費の目的 取り決め内容の継続した履行の確保と経済的自立への支援に資する	784 [784]	784 [100.00%]	100.00%			●	●	○	○	○		○	5				×		1	1.十分	補助金が債務名義の取得を促進している	1.現行継続	窓口での案内等で制度周知が進んでおり、補助金が債務名義取得を促進していることから現行の補助を継続する。						
12	まちなか店舗機能向上改修費補助金			R4	まちなかの居心地よい空間づくりを促進し、歩行者の回遊性の向上を図るとともに、地域の活性化を促進する	2,500 [2,500]	2,000 [80.00%]	80.00%			●	●	○	○	○	○	○	6				×		1	2.一定	周辺の店舗への啓発となり、補助金の交付を希望する店舗が出てきたため、地域の賑わいを創出する効果が期待出来る	3.廃止	居心地が良く訪れたいくなる歩行者空間の創出のため、計画期間（R4～R8）内は現行のまま補助を継続し、期間末で廃止						

令和8年度評価対象個別事業の内部評価（チェックシート）一覧

資料 2

(単位：千円)

No.	補 助 金 名 (交 付 金 名)	第3期活性化総合戦略事業	人口減少対策事業	開始年度	事業目的、団体の目的等	令和8年度																内部評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
						補助割合の状況						長期化・既得権化の状況				①補助割合1/2超	②5年以上見直しなし	公益性 明確かどうか	公益性① 市民生活向上	公益性② 市民ニーズ	必要性 市の補助が必要か	自主性 自立の努力	有効性 他手法の有無	適の数	基本的視点						財政的視点						効果検証				今後の方向性（所管部所見）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
						事業費 下段()は補助対象経費	補助金	補助割合	最終見直し年度 (開始または見直し後経過年数) ※空欄はH25以前から見直しなし	見直し等の経過	前年踏襲の是非	適切な使途の可否	積算基準の有無	補助割合1/2以内	繰越金の有無										自主財源の確保	経費節減の努力	不適の数	1.十分 2.一定 3.疑問 4.その他	理由	1.現行継続 2.見直しのうえ継続 3.廃止 4.その他	内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
団体運営補助金						補助金 計(件数・金額) ⇒						4件	62,159																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											